

## 2016年度以降のカリキュラム適用者

### 『リベラルアーツ学群専攻プログラム履修モデル集』について

リベラルアーツ学群では、2年次春学期から、専門科目の履修が本格的に始まります。この冊子は、みなさんが専門科目の履修を行っていくためのガイドとして編集したものです。

この冊子は、各専攻プログラムの「履修の手引き」と「履修モデル」から構成されています。

#### ●履修の手引き

- ・「履修の手引き」には、各専攻プログラムから履修のしかたについてのメッセージが載せられています。ある程度自分の志望する専攻プログラムが絞れている人は、それらのメッセージを参考にして履修を行って下さい。
- ・とくに、専攻プログラムのカリキュラム構成が「積み上げ型」か「自由履修型」かで、1・2年次の望ましい履修のあり方が違ってきますので、その点を注意するようにして下さい。

#### ●履修モデル

- ・「履修モデル」とは、各専攻プログラムの科目をどのように履修していったらよいかを、例として示したものです。各専攻プログラムを修了するためには32～36単位の科目を修得することが必要ですが、どの専攻プログラムも、それをほかに上回る数の科目を準備しており、みなさんが、その専門分野の中でさらにテーマを絞った履修ができるようになっています。「履修モデル」とは、そうしたモデル・カリキュラムの例を示したものです。
- ・各専攻プログラムの「履修モデル」ページには、その専攻プログラムの全科目をカテゴリーとレベルに応じて分類表示したマトリックスを記載しています。その中で「◎」のついている科目はメジャーの必修科目（教職モデルの場合は、教科に関する科目の必修科目）です。また、「○」のついている科目は、その履修モデルに該当する推奨科目です。
- ・また、「その他の推奨科目」には、その専攻プログラム科目以外のお勧めの科目を記載してあります。
- ・リベラルアーツ学群には、33の専攻プログラム、およびマイナープログラムがありますが、この冊子には、各専攻プログラムから提示された「履修モデル」が掲載されています。自分の関心ある専攻プログラムの「履修モデル」をよく読んで、科目履修の参考にして下さい。

この『履修モデル集』は、みなさんが自分の学習計画を立てる際の目安として作成したものであり、このように履修することを義務付けているわけではまったくありません。むしろ私たちは、みなさんが、Independent Learnerとして、自分の関心と視点に立って、独自の「履修モデル」を作成することを期待しています。

リベラルアーツ学群の科目編成はきわめて自由であり、内容を絞る、いろいろな分野を組み合わせる、その専門分野のさわりを学ぶ、など、さまざまな組み立て方が可能です。ぜひみなさんも、独自のテーマ性をもって自分の学習に取り組んでいって下さい。そして、「履修モデル」を通じたリベラルアーツ学群ならではの新しい学びの世界を、ともに切り開いて行きましょう。

リベラルアーツ学群教員一同

## アメリカ地域研究専攻プログラム

### 履修のしかた

- アメリカ地域研究専攻は、各カテゴリーから必ず一つの科目を履修することを要求している他には、まったく自由に科目を選んで自分なりの「アメリカ研究」を組み立てることができるようにしています。「履修モデル」はその組み立て方の例を参考として示したものですから、これにとらわれずに自由に考えてみてください。
- 1年次に履修しておいた方がいい科目  
社会理解（国際人のための比較文化）
- 2年次に履修しておいた方がいい科目  
春学期に「アメリカ研究概論」と「アメリカの歴史」を履修することを特に強く勧めます。その他、アメリカ地域研究専攻プログラムの科目は、その多くが2年次から履修できます。
- さまざまな分野の学習が有機的に結びつくようにするポイントは「専攻演習（Ⅰ・Ⅱ）」（ゼミ）を履修して、自分自身の研究テーマを持つことです。自分のテーマを掘り下げていく上で有益と思われる科目を探してそれを履修するようにすれば、おのずと主体的で体系的な学習につながります。

### 他の専攻プログラムとの関係

- 特に関連性のつよい専攻プログラム  
「歴史学専攻プログラム」「国際関係専攻プログラム」「英語学・英文学専攻プログラム」
- マイナーとして推奨する専攻プログラム  
「歴史学専攻プログラム」「国際関係専攻プログラム」「英語学・英文学専攻プログラム」  
「国際経済専攻プログラム」「文化人類学専攻プログラム」「日本地域研究専攻プログラム」「アジア地域研究専攻プログラム」など、自分の関心にしたがって自由に。

### 留学・教職その他

- アメリカ地域研究を専攻するためにアメリカ留学が必要というわけではありませんが、アメリカで生活し、学んだ経験は、関心を広げ、問題意識を発展させる良い機会になることと思います。
- アメリカ地域研究専攻科目には、教職課程の「地理・歴史」（高校）、「公民」（高校）、「社会科」（中学校）の「教科に関する科目」が数多く入っており、教職課程をとりやすいように配慮しています。

### 学生へのメッセージ

「アメリカの現在」に対して「アンテナ」をはり、その感度を高めることを意識してください。そのためにも、それを歴史的にとらえること、さまざまな観点からのアプローチを試みるのが大切です。

## アメリカ地域研究専攻プログラム

### 1 政治・経済履修モデル

アメリカの政治・経済は、国内の社会や文化と密接に結びついており、また、国際社会の動向とも連動しています。そこで、政治学・経済学の基礎を学んだ上で、アメリカ地域と国際社会に関するさまざまな分野について学ぶことが望まれます。

### アメリカ地域研究専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000			2000			3000			4000		
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位
導入・概論		HIS1000L	世界史概論	4	○	AMS2000L	アメリカ研究概論	4				
		GEG1000L	地理学概論	4	○	AMS2130L	アメリカの歴史	4				
	○	POL1000L	政治学概論	4		AMS2140L	アメリカの文化	4				
	○	ECO1000L	経済学概論	4		INT2111L	民族研究	4				
		ANT1000L	文化人類学	4		SOC2130L	比較社会学	4				
歴史・文化・民族						AMS2131L	アメリカ社会史	4		AMS3130L	アメリカ思想史	4
						AMS2150L	アメリカ民族論	4		AMS3150L	アメリカ女性論	4
									○	HIS3150L	日米交流史	4
										LIT3175L	英語圏の映画と文化	4
社会・政治・経済						AMS2151L	アメリカの社会	4	○	AMS3110L	アメリカの政治	4
						MJS2201L	アメリカのジャーナリズム	2	○	AMS3111L	アメリカの外交	4
									○	AMS3120L	アメリカの経済	4
									○	ECO3320L	アメリカ経済論	4
									○	INT3130L	日米関係論	4
										AMS3380L	アメリカ研究特論	2

### その他の推奨科目 ※〔 〕内は単位数

- ・国際政治論〔4〕
- ・国際経済論〔4〕
- ・国際貿易論〔4〕
- ・専攻演習Ⅰ〔2〕
- ・専攻演習Ⅱ〔2〕
- ・卒業論文〔4〕

## アメリカ地域研究専攻プログラム

### 2 アメリカの歴史と日米関係 履修モデル

アメリカの歴史を様々なアプローチから総合的に学ぶとともに、特に日米関係に注目して両者それぞれの歴史的発展と相互の関係を学びます。日本地域研究専攻プログラムあるいは歴史学専攻プログラムとメジャー・マイナーを組み合わせることを勧めます。

#### アメリカ地域研究専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000				2000				3000				4000			
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位
導入・概論	○	HIS1000L	世界史概論	4	○	AMS2000L	アメリカ研究概論	4								
		GEG1000L	地理学概論	4	○	AMS2130L	アメリカの歴史	4								
		POL1000L	政治学概論	4		AMS2140L	アメリカの文化	4								
		ECO1000L	経済学概論	4		INT2111L	民族研究	4								
		ANT1000L	文化人類学	4		SOC2130L	比較社会学	4								
歴史・文化・民族・					○	AMS2131L	アメリカ社会史	4	○	AMS3130L	アメリカ思想史	4				
					○	AMS2150L	アメリカ民族論	4		AMS3150L	アメリカ女性論	4				
									○	HIS3150L	日米交流史	4				
										LIT3175L	英語圏の映画と文化	4				
社会・政治・経済						AMS2151L	アメリカの社会	4	○	AMS3110L	アメリカの政治	4				
						MJS2201L	アメリカのジャーナリズム	2	○	AMS3111L	アメリカの外交	4				
										AMS3120L	アメリカの経済	4				
										ECO3320L	アメリカ経済論	4				
									○	INT3130L	日米関係論	4				
										AMS3380L	アメリカ研究特論	2				

#### その他の推奨科目 ※〔〕内は単位数

- ・専攻演習Ⅰ〔2〕
- ・専攻演習Ⅱ〔2〕
- ・卒業論文〔4〕

## アメリカ地域研究専攻プログラム

### 3 アメリカの民族・ジェンダーと文化 履修モデル

アメリカは多民族多文化社会といわれ、その多様性に注目することがアメリカ理解の第一歩です。歴史の展開を具体的に学ぶとともに、「民族」と「ジェンダー」に注目する理論的意義を深く学ぶことも重要です。歴史学専攻プログラムや文化人類学専攻プログラムの科目を履修することも勧めます。

#### アメリカ地域研究専攻プログラム科目

level カテゴリー	1000				2000				3000				4000			
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位
導 入 ・ 概 論		HIS1000L	世界史概論	4	○	AMS2000L	アメリカ研究概論	4								
		GEG1000L	地理学概論	4	○	AMS2130L	アメリカの歴史	4								
		POL1000L	政治学概論	4	○	AMS2140L	アメリカの文化	4								
		ECO1000L	経済学概論	4	○	INT2111L	民族研究	4								
	○	ANT1000L	文化人類学	4	○	SOC2130L	比較社会学	4								
歴 史 ・ 文 化 ・ 民 族 ・					○	AMS2131L	アメリカ社会史	4		AMS3130L	アメリカ思想史	4				
					○	AMS2150L	アメリカ民族論	4	○	AMS3150L	アメリカ女性論	4				
										HIS3150L	日米交流史	4				
										LIT3175L	英語圏の映画と文化	4				
社 会 ・ 政 治 ・ 経 済						AMS2151L	アメリカの社会	4		AMS3110L	アメリカの政治	4				
						MJS2201L	アメリカのジャーナリズム	2		AMS3111L	アメリカの外交	4				
										AMS3120L	アメリカの経済	4				
										ECO3320L	アメリカ経済論	4				
										INT3130L	日米関係論	4				
										AMS3380L	アメリカ研究特論	2				

その他の推奨科目 ※〔 〕内は単位数

- ・専攻演習Ⅰ〔2〕
- ・専攻演習Ⅱ〔2〕
- ・卒業論文〔4〕

## アメリカ地域研究専攻プログラム

### 4 文学・思想とメディア 履修モデル

アメリカ社会の発展過程を文学と思想の展開に注目して学びます。その過程で現代アメリカ社会におけるメディアの役割にも注目します。英語学・英文学専攻プログラムや哲学専攻プログラムの諸科目をあわせて履修することを勧めます。

### アメリカ地域研究専攻プログラム科目

level カテゴリー	1000				2000				3000				4000			
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位
導入・概論		HIS1000L	世界史概論	4	○	AMS2000L	アメリカ研究概論	4								
		GEG1000L	地理学概論	4	○	AMS2130L	アメリカの歴史	4								
		POL1000L	政治学概論	4	○	AMS2140L	アメリカの文化	4								
		ECO1000L	経済学概論	4		INT2111L	民族研究	4								
	○	ANT1000L	文化人類学	4		SOC2130L	比較社会学	4								
歴史・文化・民族						AMS2131L	アメリカ社会史	4	○	AMS3130L	アメリカ思想史	4				
						AMS2150L	アメリカ民族論	4	○	AMS3150L	アメリカ女性論	4				
										HIS3150L	日米交流史	4				
									○	LIT3175L	英語圏の映画と文化	4				
社会・政治・経済						AMS2151L	アメリカの社会	4	○	AMS3110L	アメリカの政治	4				
					○	MJS2201L	アメリカのジャーナリズム	2		AMS3111L	アメリカの外交	4				
										AMS3120L	アメリカの経済	4				
										ECO3320L	アメリカ経済論	4				
										INT3130L	日米関係論	4				
										AMS3380L	アメリカ研究特論	2				

その他の推奨科目 ※〔 〕内は単位数

- ・専攻演習Ⅰ〔2〕
- ・専攻演習Ⅱ〔2〕
- ・卒業論文〔4〕

## アメリカ地域研究専攻プログラム

### 5 現代アメリカ社会 履修モデル

現代アメリカ社会と言っても、アメリカがまだに世界の超大国であるので、世界の政治・経済・社会・文化に影響を与えていることになります。したがって、アメリカ社会を学習しながら、世界のあり方も同時に学んでいくようなグローバルな視点を持つことが望まれます。

### アメリカ地域研究専攻プログラム科目

level カテゴリ	1000				2000				3000				4000			
	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位	推奨	科目コード	科目名	単位
導入・概論		HIS1000L	世界史概論	4	○	AMS2000L	アメリカ研究概論	4								
		GEG1000L	地理学概論	4		AMS2130L	アメリカの歴史	4								
		POL1000L	政治学概論	4	○	AMS2140L	アメリカの文化	4								
		ECO1000L	経済学概論	4		INT2111L	民族研究	4								
		ANT1000L	文化人類学	4		SOC2130L	比較社会学	4								
歴史・文化・民族					○	AMS2131L	アメリカ社会史	4		AMS3130L	アメリカ思想史	4				
					○	AMS2150L	アメリカ民族論	4	○	AMS3150L	アメリカ女性論	4				
										HIS3150L	日米交流史	4				
										LIT3175L	英語圏の映画と文化	4				
社会・政治・経済					○	AMS2151L	アメリカの社会	4	○	AMS3110L	アメリカの政治	4				
					○	MJS2201L	アメリカのジャーナリズム	2		AMS3111L	アメリカの外交	4				
									○	AMS3120L	アメリカの経済	4				
										ECO3320L	アメリカ経済論	4				
										INT3130L	日米関係論	4				
									AMS3380L	アメリカ研究特論	2					

その他の推奨科目 ※〔〕内は単位数

- ・専攻演習Ⅰ〔2〕
- ・専攻演習Ⅱ〔2〕
- ・卒業論文〔4〕